

開講年次・時期	1年後期	授業回数	15回	時間数	30時間	必修・選択	選択	授業形態	講義	単位数	2単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	NK230	科目名	特別な教育的ニーズの理解と支援	担当者名	最上 和幸
授業の概要	インクルーシブ教育・保育の考え方にに基づき、障害児にとどまらず、特別な教育的配慮が必要となる子どもたちに対して、一人一人の子どもたちにあった教育・支援方法や支援機関の連携について理解し、子どもたちのライフステージを視野に入れた支援についての必要な知識・技術・態度を学ぶ。				
科目の到達目標	特別の支援を必要とする幼児に関する 1. インクルーシブ保育の理念について理解する。 2. 障害の特性及び心身の発達を理解する。 3. 教育課程や支援方法、支援機関の連携について理解する。 4. ライフステージの変化に伴う学習又は生活上の困難とその対応を理解する。				
DPの観点	⑥専門知識・技能(50%) ⑦思考力(30%) ⑧実践力(10%) ⑩問題解決力(10%)				
授業時間外学修(予習・復習)	テキストの専門用語の予習・復習を行う。それぞれ1時間程度行うことが望ましい。また、学修した内容を踏まえ、ボランティア活動に参加することも望ましい。				
フィードバックの方法	リアクションペーパーに質問事項を記入してもらい、次の授業で詳しくフィードバックする。				
単位認定の要件	レポートの提出と、授業の理解度及び学習意欲(リアクションペーパー)を単位認定の要件とする。				
評価の方法・割合(%)	レポート(40%)、リアクションペーパー(60%)				
履修上の注意事項	テキスト・配付資料は毎回持参してください。 テーマに応じたゲストスピーカーの招聘を予定しています。				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			オリエンテーション・特別支援教育とは何かを理解する	⑥⑦	リアクションペーパー
2			障害者の生活課題とニーズについて理解する【ゲストスピーカー】	⑦⑧	リアクションペーパー
3			障害分野別に障害と支援について理解する	⑥⑦	リアクションペーパー
4			発達障害について理解する	⑥⑦	リアクションペーパー
5			ICTの活用・保育におけるアダプテッド【演習】	⑥⑦	リアクションペーパー
6			多様な教育的ニーズについて理解する	⑦⑧	リアクションペーパー
7			特別支援教育について理解する【ゲストスピーカー】	⑥⑦	リアクションペーパー
8			連続性のある多様な学びの場と特別支援教育について理解する	⑥⑦	リアクションペーパー
9			通級指導・支援学級・支援体制について理解する	⑥⑦	リアクションペーパー
10			「個別の指導計画」「個別の教育支援計画」について理解する	⑥⑦	リアクションペーパー
11			関係機関や保護者との連携について理解する	⑥⑦	リアクションペーパー
12			各領域における指導の留意点について理解する	⑥⑦	リアクションペーパー
13			子どもの発達と気になる行動について理解する	⑥⑦	リアクションペーパー
14			子どもの遊びと感覚統合について理解する	⑥⑦	リアクションペーパー
15			レポート作成(インクルーシブ保育について)	⑦⑧⑩	レポート
期末試験					

使用テキスト	野内友規・綿引清勝(2022)「気になる子のインクルーシブ教育・保育」中央法規
参考文献	鶴宏史(2018)「障害児保育」晃洋書房
参考URL	腰川一恵(2016)「発達障害の子をサポートする『気になる子』の保育実例集」池田書店
備考	ゲストスピーカーの予定及び授業の進行状況により、授業のテーマ・内容は変更になる場合がある。

DPの観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力
-------	--

授業の自己評価	
---------	--